

草の根技術協力事業 採択案件の決定

九州から4案件が採択されました！

この度、独立行政法人国際協力機構（JICA）は、2025年度草の根技術協力事業の採択案件を決定しました。全国の44の採択案件のうち、九州からは4案件が採択されました。北九州市からは、フィリピン・ダバオ市での環境管理分野の案件（コンポスト等によるリサイクルシステムの構築を目指す案件）、畜産県である宮崎県（宮崎大学）からは、ルワンダでの農業分野の案件（農場から消費者のコップに届くまで（Farm to Cup）のミルク生産過程における衛生管理の向上を目指す案件）等、地域や団体の知見を活かした次のような提案が採択されました。

所在地	団体名	対象国	案件名
福岡県	国立大学法人九州大学 熱帯農学研究センター	パラオ	市民の家族農業を支援する「よか堆肥」共創プロジェクト
鹿児島県	国立大学法人鹿児島大学 農学部	コロンビア	有機野菜の生産拡大および食料の地産地消の仕組みづくりのための支援プロジェクト
宮崎県	国立大学法人宮崎大学	ルワンダ	ルワンダ北東部の牛乳バリューチェーン“Farm to Cup”の強化に向けた酪農家向け技術サービス強化事業
福岡県	提案自治体：北九州市 指定団体：公益財団法人 北九州国際技術協力協会	フィリピン	ダバオ市全域を対象とした一般廃棄物のコンポスト・リサイクルシステム構築プロジェクト



（宮崎大学提供：ルワンダの酪農家の様子）



（北九州市提供：フィリピンでの活動の様子）

■独立行政法人国際協力機構（JICA）について

JICAは、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助（ODA）を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150以上の国と地域で事業を展開しています。

参考 URL: <https://www.jica.go.jp/index.html>

■草の根技術協力事業について

国際協力の意志のある日本の NGO/CSO、地方自治体、大学、民間企業等の団体が、これまでの活動を通じて蓄積した知見や経験に基づいて提案する国際協力活動を、JICA が提案団体に業務委託して JICA と団体の協力関係のもとに実施する共同事業です。

参考 URL: <https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/what/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 九州市民参加協力課 小坪、西宮、片田、井口
TEL 093-671-6311 e-mail : Kotsubo.Suzue@jica.go.jp